

戦後80年連続平和企画

戦争という「暴力」

—逃れられないトラウマ—

2025
11.24 [月・祝]

午後2時～4時30分(予定) 開場:午後1時30分～

〈場所〉北海道自治労会館4階ホール

(札幌市北区北6条西7丁目5-3) ●札幌駅徒歩5分



オンライン
配信あり

QRコードからアクセス▶▶▶
札幌弁護士会のHPにもURLを掲載します



戦争という「暴力」は、私たちの社会にどのような傷を残したのか。戦場から帰還した兵士は、その家族は。戦争が終わっても逃れられないトラウマは、今も続く問題です。これからの「平和」のために、この現実をみなさんと共に見つめたいと思います。

第1部

講演
1

「戦後家族の中の『戦争』」



◆中村 江里さん

上智大学文学部准教授。アジア・太平洋戦争期の日本を事例に、トラウマと医療・社会の歴史について研究。著書に「戦争とトラウマ—不可視化された日本兵の戦争神経症」(吉川弘文館、2018年)など。

講演
2

「家族の暴力と戦争トラウマ」



◆信田 さよ子さん

日本公認心理師協会会長。アルコール依存症、DVをはじめ、親子関係・夫婦関係に悩む人へのカウンセリングを行ってきた。著書に「家族と国家は共謀する—サバイバルからレジスタンスへ」(角川新書、2021年)など。

撮影:中村あゆみ

第2部

パネルディスカッション

- ◆中村 江里さん(上智大学文学部准教授)
- ◆信田 さよ子さん(日本公認心理師協会会長)
- ◆佐藤 博文さん(弁護士、自衛官の人権弁護団・北海道 団長)